

「民間放送ガバナンス指針」に基づく公表事項

民間放送は、公共の福祉、文化の向上、産業と経済の繁栄に役立ち、平和な社会の実現に寄与することを使命としています。また、知る権利にこたえて健全な民主主義の発展に資することが民間放送の重要な職責であります。この使命や職責を確実に果たすためには、放送の自主自律を堅持しつつ、人権尊重の徹底、法令や社会規範の遵守など、社会から信頼されるガバナンスを確立することが不可欠であります。

当社では、2026年4月1日に一般社団法人日本民間放送連盟により施行された「民間放送ガバナンス指針」に基づき、5つの基本原則の適用状況を自主的に点検し、取組状況を下記の通り公表します。なお、本公表事項は、時点を記載している項目を除き、直近年度における取組を対象としています。

<基本原則>

1. 公共性の発揮

- (1) 国民共有の財産である電波を預かって事業を展開していることを自覚し、公共の福祉の実現に寄与する。
- (2) 公正な報道を旨として、知る権利にこたえて健全な民主主義の発展に貢献する。
- (3) 放送法で求められている災害放送や視聴覚障害者向け放送を実施する。
- (4) 地域ジャーナリズムの担い手、地域の情報・文化センターとしての機能を果たす。

当社の取組

■経営理念・行動指針

・わが社は、民間放送の使命として、テレビ・ラジオをはじめあらゆる情報発信の機会を通じて、地域の発展・繁栄、公共の福祉に役立ち、平和な社会の実現に寄与することを目的とする。われわれは、目的を達成するために、個人の能力を高め、その力を結集するとともに、自らの企業の安定と社員の生活向上を希求し、常に挑戦し変革する企業を目指す。

「経営理念」「行動指針」について詳しくは下記をご参照ください

<https://www.rnc.co.jp/about/philosophy.html>

■放送基準

- ・西日本放送は、公共の福祉、文化の向上、産業と経済の繁栄に役立ち、平和な社会の実現に寄与することを使命とする。われわれは、この自覚に基づき、民主主義の精神にしたがい、基本的人権と世論を尊び、言論および表現の自由をまもり、法と秩序を尊重して社会の信頼にこたえる。放送にあたっては、次の点を重視して、番組相互の調和と放送時間に留意するとともに、即時性、普遍性など放送のもつ特性を発揮し内容の充実につとめる。

- 1.正確で迅速な報道
- 2.健全な娯楽
- 3.教育・教養の進展
- 4.児童及び青少年に与える影響
- 5.節度をまもり、真実を伝える広告

「放送基準」について詳しくは下記をご参照ください

<https://www.rnc.co.jp/about/standard.html>

■主な自社制作番組

- ・自社制作の報道・レギュラー情報番組を通じ、地域の発展や生活に役立つ情報を発信しています。

主なテレビレギュラー番組

番組名	放送日時	番組ホームページリンク先
RNC news every.	月～木 15:50～19:00 金 16:45～19:00	https://www.rnc.co.jp/news/every/
every.フライデー	金 15:50～16:38	https://www.rnc.co.jp/news/friday/
シアワセ気分！	土 9:25～10:25	https://www.rnc.co.jp/tv/siawase/
撮れ高できるまで帰シマせん！	日 10:25～10:55	
ルック 地域発輝くビジネス	日 10:55～11:10	https://www.rnc.co.jp/tv/look/

主なラジオレギュラー番組

番組名	放送日時	番組ホームページリンク先
さわやかラジオ ラ・フレッシュ	月～金 7:00～12:15	https://www.rnc.co.jp/radio/sawayaka/
RNC イブニング415	月～金 16:15～18:15	https://www.rnc.co.jp/radio/evening/
おしえて香川県	水 16:00～16:15	https://www.rnc.co.jp/radio/oshiete/
はなラジ	金 13:00～16:00	https://www.rnc.co.jp/radio/hanaradi/
波のりラジオ	土 8:30～11:00 12:00～15:30	https://www.rnc.co.jp/radio/nami/
ラジオ遍路・88の音巡り	日 7:25～7:35	https://88-oto.com/
中四国ライブネット	日 18:00～20:00	

- ・地元の魅力を再発見する特別番組の放送を通じて、地域の発展に資する情報発信に取り組んでいます。

主なテレビ特別番組

番組名	放送日時
The ナゼモノ！～せとうち ものづくり謎解き旅～	10月25日 10:30～11:25
特選うどん遍路 年末スペシャル	12月29日 17:30～18:30
年末報道特番 RNC news every.	12月31日 17:00～18:00
新春 岡山・香川両県知事対談	1月2日 6:30～7:00
10分弟子にしてください！～せとうちスゴイ人入門～	3月21日 16:00～16:55

主なラジオ特別番組

番組名	放送日時
島島ラジオ	4月～11月

- ・マラソン、女子ゴルフ、高校サッカー、少年野球、高校野球などのスポーツ競技の中継や配信を通じて、スポーツ文化の振興に取り組んでいます。

主なテレビスポーツ中継

番組名	放送日時
香川県少年軟式野球選手権大会	9月27日 10:30～11:25
全国高校サッカー選手権大会 岡山県大会決勝	11月1日 13:30～15:50
全国高校サッカー選手権大会 香川県大会決勝	11月8日 13:30～15:50
大王製紙エリエールレディスオープン	11月22日 15:00～15:55 11月23日 15:00～16:25
かがわマラソン 2026	3月15日 9:55～11:30 11:40～13:00

主なラジオスポーツ中継

番組名	放送日時
全国高等学校野球選手権香川県大会 準決勝・決勝	7月26日 9:50～12:40 13:50～16:23 7月27日 13:50～16:45

「放送番組の種別」について詳しくは下記をご参照ください。

<https://www.rnc.co.jp/about/classification.html>

「テレビ番組表」について詳しくは下記をご参照ください。

<https://www.rnc.co.jp/tv/schedule.php>

「ラジオ番組表」について詳しくは下記をご参照ください。

<https://www.rnc.co.jp/radio/schedule.php>

■災害放送の実施

- ・当社では、「リスクマネジメント・非常災害マニュアル」を策定し、「人命第一」「安全第一」を心掛け、災害報道に取り組んでいます。災害報道においては、テレビ・ラジオでの緊急地震速報の自動送出をはじめ、「L字画面」での最新の防災気象情報、避難情報、交通情報等を迅速に発信し住民の被害軽減につながる情報発信に努めています。また、報道部門においては、南海トラフ地震発災を想定し、緊急放送訓練を原則週1回実施し、また日本テレビ系列の災害訓練に年1回参加しています。
- ・防災に関する情報発信を継続的に実施し、平時からの防災意識向上に取り組んでいます。

テレビ

RNC news every. 「every.みんなの防災」

詳しくは下記をご参照ください。

https://www.rnc.co.jp/tv/minnano_bousai/

ラジオ

「防災一口メモ」 各ワイド番組内で随時放送

「香川県シェイクアウト（県民いっせ地震防災行動訓練）」

11月5日「さわやかラジオ」（7:00～12:15）にて周知

「防災キャンペーン」 8月1日～10月31日、2月1日～3月31日

「防災特番」 9月28日 11:00～12:00、3月15日 13:00～14:00

■地域住民の知る権利に応える報道

- ・地域住民の知る権利に応える報道として、ローカルニュースはじめ、ドキュメンタリー番組の制作にも積極的に取り組んでいます。

「RNC news every.」（再掲）

詳しくは下記をご参照ください。

<https://www.rnc.co.jp/news/every/>

NNN ドキュメント

タイトル	放送日時
みちしるべ 高校生と命のビザ	5月18日 24:55～25:25
つなぐ絵筆 祖父と孫娘のシベリア	6月8日 24:55～25:25
かさねる声の先に-私たちが歌う理由-	12月21日 24:55～25:25

■字幕放送、解説放送、手話放送

- ・総務省「放送分野における情報アクセシビリティに関する指針」に基づく実績調査において、指針の普及目標の対象放送時間に占める各放送時間の割合（2024 年度実績）

字幕放送 目標値 80% 調査実績 85.62%

解説放送 目標値 10% 調査実績 11.5%

- ・自社制作番組において、字幕放送、手話放送の実施を通じて、情報のアクセシビリティ向上に努めています。

字幕放送

番組名	放送日時
日本のチカラ 見えない世界を変える ～視覚障がい者をつくる新たな未来～	8 月 24 日 6:30～7:00
大王製紙エリエールレディスオープン	11 月 22 日 15:00～15:55 11 月 23 日 15:00～16:25
新春 岡山・香川両県知事対談	1 月 2 日 6:30～ 7:00

手話放送

番組名	放送日時
県政のここが論点！～岡山県議会 9 月定例会～	10 月 28 日 15:50～16:20
岡山県議会だより～物価高・人手不足と岡山県の成長戦略～	3 月 19 日 15:50～16:20

■地域の文化や経済の振興

- ・地域に根差した放送局として、各種イベントを通じ、地域の賑わい創出と活性化に取り組んでいます。

さぬき高松まつり 8 月 12 日～8 月 14 日 高松市中央公園

ジブリパークとジブリ展 2 月 28 日～5 月 11 日 岡山シティミュージアム

- ・「24 時間テレビ愛は地球を救う」のチャリティー活動を通じ、地域住民の社会貢献活動への参加機会を創出しています。

詳しくは下記をご参照ください。

<https://www.rnc.co.jp/24htv/>

- ・その他、多くのイベントに取り組んでいます。

詳しくは下記をご参照ください。

<https://www.rnc.co.jp/event/>

■メディアリテラシーの向上

- ・RNC 子ども未来プロジェクトとして、アナウンサーによる小学校等での読み聞かせ出前授業を展開しています。

RNCアナウンサーによる読み聞かせ出前授業

実施日時	訪問先
7月21日	RNC 総合住宅展示場セトラ高松
10月6日	高松市立下笠居小学校
10月9日	高松市立林小学校
10月15日	高松市立男木小学校

- ・小学生の局内見学や中学生の職場体験を積極的に受け入れ、放送の仕組みや情報発信への理解促進に努めています。

局内見学会

実施日時	見学団体
8月7日	NESTON
9月26日	善通寺市吉原地区ふれあいいきいきサロン馬場クラブ
10月22日	三豊市立山本小学校
11月7日、17日、18日	岡山科学技術専門学校

職場体験

実施日時	受入団体	体験内容
9月4日	土庄町立土庄中学校	テレビ番組スタジオ収録
10月1日	さぬき市立志度中学校	報道取材
11月19日	高松市立国分寺中学校	報道取材

- ・小学生がお天気キャスターとして出演するラジオコーナー「こども天気予報」を実施し、放送を通じた学びの機会を創出しました。

ラジオこども天気予報 8月4日～8日、18日～22日

<基本原則>

2. 人権尊重の徹底

- (1) 事業活動全般において人権尊重を徹底する。
- (2) 人権が尊重される社内体制を構築して、継続的に改善を行う。

当社の取組

■人権尊重のために講じている措置や取組
・当社は、社会から信頼されるメディアであり続けるために、人権尊重を企業活動の根幹と位置づけ、人権侵害防止のための人権方針を策定しています。同時に、人権尊重・コンプライアンスに関する社内ルールを策定し、社内周知を行っています。 「人権方針」について詳しくは下記をご参照ください。 https://www.rnc.co.jp/about/policy_human_rights.html
■ハラスメントなどの救済措置
・社内および社外（民放ハラスメント相談窓口）にハラスメント相談窓口を設けています。社報への掲載、社内イントラネットへの掲示、業務委託発注書への明示等、継続的に社内外へ周知し、当社やグループ企業の従業員だけでなく、取引先の皆様からの相談も受け付けています。ハラスメント事案は、総務局が対応するほか、ハラスメントを含むリスク管理の組織としてリスクマネジメント委員会を設置し、人権尊重に取り組んでいます。
■人権尊重に関する研修会
・役員および全従業員を対象に、ハラスメント防止に関する動画研修を毎年実施しています。

<基本原則>

3. 法令や社会規範の遵守

- (1) 高い公共性が期待される放送事業者として、法令や社会規範を遵守する。
- (2) 役員・社員は高い倫理観と職業意識を養い、公正で透明な事業活動を行う。

当社の取組

■コンプライアンス確保のための体制
・当社では、役員会をコンプライアンス推進の中核機関と位置付けるとともに、総務局長を責任者とする総務部をコンプライアンス推進の担当部門として、各部門の管理職と連携しながら、コンプライアンスに関する情報の集約、課題への対応および体制整備・運用を行っています。
■コンプライアンス確保のためのガイドライン
・就業規則をはじめ、個人情報保護規程、セキュリティポリシー、労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針、特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律遵守に関する社内規程、等のガイドラインを整備し、コンプライアンス確保に取り組んでいます。 コンプライアンスに関するガイドラインは下記をご参照ください。 https://www.rnc.co.jp/about/
■コーポレート・ガバナンスについて
・当社が加盟する日本テレビ系列では、系列各社の自律的なコーポレート・ガバナンス確保を支援するため、「NNS ガバナンス対応事務局」が設置されています。当社も同事務局と連携し、コーポレート・ガバナンスの強化および体制の充実に取り組んでいます。
■コンプライアンスに関する研修会
・「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」の遵守を目的とした社内研修を定期的を実施するとともに、総務省が主催する「放送コンテンツの製作取引適正化に関するガイドライン」講習会への参加などを通じて、法令遵守意識の向上に努めています。

■SDGs に関する取組

- ・当社は、事業活動を通じて地域社会の発展と持続可能な社会の実現に貢献するため、SDGs の理念に沿った取組を進めています。

福祉・環境保護活動・災害復興

- ・「24 時間テレビ・愛は地球を救う」のチャリティー活動を通じて、福祉・環境保全・災害支援などの社会貢献活動を推進するとともに、地域住民の皆さまが社会貢献活動に参加する機会の創出に取り組んでいます。
- ・目の不自由な方々の安全な移動を支援するため、「ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」を実施し、「音の出る信号機」の設置に向けた募金活動を行っています。
- ・公益財団法人「日本テレビ小鳩文化事業団」の協力のもと、点字カレンダーを視覚障害者関連施設等へ贈呈することで、視覚に障害のある方々の社会参加支援に取り組んでいます。
- ・防災・減災に関する報道企画「みんなの防災」を展開し、災害への備えや防災知識の普及に努めています。地域住民の防災意識向上を図るとともに、地域の防災・減災力の向上に努めています。

国連「SDG メディア・コンパクト」加盟

- ・2023 年 2 月、国連が推進する「SDG メディア・コンパクト」に加盟しました。メディアとしての役割を果たしながら、SDGs の認知向上と持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

<基本原則>

4. 透明性の向上

- (1) 社会全体がステークホルダーであるという放送事業の性格を踏まえて、企業経営にかかわる諸情報（企業理念、役員の構成、基本的な財務情報など）の積極的な開示を行い、透明性を向上する。
- (2) 自律が独善に陥らないように、幅広いステークホルダー（視聴者・リスナー、広告主、取引先、従業員、地域社会など）との対話の回路を強化する。

当社の情報

■経営理念									
・わが社は、民間放送の使命として、テレビ・ラジオをはじめあらゆる情報発信の機会を通じて、地域の発展・繁栄、公共の福祉に役立ち、平和な社会の実現に寄与することを目的とする。われわれは、目的を達成するために、個人の能力を高め、その力を結集するとともに、自らの企業の安定と社員の生活向上を希求し、常に挑戦し変革する企業を目指す。									
■資本構成									
・資本金：360,800,000円 ・発行済株式総数：6,996株									
■主要株主									
・1/10 を超える議決権を有する者とその者の議決権比率 <table border="0"> <tr> <td>日本テレビ放送網株式会社</td><td>14.9%</td></tr> <tr> <td>株式会社サービスネット</td><td>12.4%</td></tr> <tr> <td>株式会社シコク・サービス</td><td>11.3%</td></tr> <tr> <td>株式会社四国新聞社</td><td>11.2%</td></tr> </table> ・株主総数：30 名		日本テレビ放送網株式会社	14.9%	株式会社サービスネット	12.4%	株式会社シコク・サービス	11.3%	株式会社四国新聞社	11.2%
日本テレビ放送網株式会社	14.9%								
株式会社サービスネット	12.4%								
株式会社シコク・サービス	11.3%								
株式会社四国新聞社	11.2%								
■役員構成									
取締役会長	平井 龍司								
代表取締役社長	竹内 陽一郎								
取締役	遠山 俊治								
取締役	中村 卓朗								
取締役	太田 賀久〔社外〕高松帝酸株式会社代表取締役会長								
取締役	杉山 美邦〔社外〕日本テレビホールディングス株式会社代表取締役会長執行役員 日本テレビ放送網株式会社 代表取締役会長執行役員								
監査役	富永 久								
※2026 年 6 月 29 日時点									
■役職員数									
役員 7 人（男 7 人（100%）、女 0 人（0%）） 職員 77 人（男 66 人（85.7%）、女 11 人（14.3%）） ※2026 年 6 月 29 日時点									

■番組審議会委員

委員長	西原 義一	香川県信用保証協会会長
委員	佃 昌道	学校法人四国高松学園理事長 高松大学学長 高松短期大学学長
委員	岡田 佳子	株式会社源吉兆庵ホールディングス 常務取締役
委員	三好 千尋	一般社団法人コノヒトカン 代表理事
委員	小田 英城	株式会社百十四銀行 取締役常務執行役員
委員	上條 智子	株式会社岡山高島屋 代表取締役社長
委員	大西 励一	四国電力株式会社 常務執行役員
委員	戸川 健司	四国旅客鉄道株式会社 財務部長

※2026 年 9 月 18 日時点

番組審議会については下記をご参照ください。

<https://www.rnc.co.jp/about/council.html>

■自社批評番組

番組名 : every.フライデー

放送日時: 毎週金曜 15:50～16:38

※随時、番組審議会の議事概要をお伝えしています。

番組について詳しくは下記をご参照ください。

<https://www.rnc.co.jp/news/friday/>

■財務情報

貸 借 対 照 表

(2026年 3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部	
【流 動 資 産】	【 19,327,347,904 】
【固 定 資 産】	【 8,138,840,317 】
資 産 合 計	27,466,188,221
負 債 の 部	
【流 動 負 債】	【 1,120,820,243 】
【固 定 負 債】	【 11,623,384,912 】
負債合計	12,744,205,155
純 資 産 の 部	
【株 主 資 本】	【 14,721,983,066 】
(資 本 金)	(360,800,000)
(資本剰余金)	(72,541,679)
(利益剰余金)	(14,288,641,387)
純 資 産 合 計	14,721,983,066
負債及び純資産合計	27,466,188,221

損 益 計 算 書

自 2025年 4月 1日

至 2026年 3月31日 (単位：円)

科 目	
売 上 高	6,486,855,036
営 業 利 益	740,577,759
経 常 利 益	837,636,315
税引前当期利益	837,385,653
当 期 純 利 益	584,385,653

<基本原則>

5. 適切な経営体制の確立

- (1) 取締役会は、株主からの負託にこたえて、関係者との取引関係も含めて適切な事業運営が行われるように業務執行を監督する。直接の業務執行を行わない社外取締役や監査役の役割は、特に重要である。
- (2) 会員社の代表者は、本指針適用の責任を担う。また、ガバナンス不全が疑われる重大な事案が発生した場合には、必要な情報開示を行いながら、信頼回復に向けた施策を積極的に講じる。

当社の状況

■取締役会の体制および開催状況

- ・多様な知見と経験を持つ社外役員を配置し、多角的な視点から経営を点検・評価することで、公正で透明性の高い経営体制を推進しています。

取締役会の開催状況（2025年度）

開催日	出席取締役	取締役出席率
6月 2日	取締役4名	80.0%
6月26日	取締役4名	80.0%
9月29日	取締役5名	100.0%
12月22日	取締役3名	60.0%
3月30日	取締役5名	100.0%

以上